academic center of
RITSUMEIKAN

次世代リーダーのための

MOT

Academic Center of
Ritsumeikan
Management of Technology
Open School

［技術経営］

オープンスクール

10/8 開講

会場 立命館大学大阪いばらきキャンパス

事業承継・ビジネス拡大に直面している経営者・後継者の皆様や
新事業立ち上げにチャレンジしているビジネスリーダーの皆様に
次世代リーダーとして求められる技術経営のエッセンスを提供します。

後援＝茨木商工会議所・大阪商工会議所・高槻商工会議所・
立命館科学技術振興会・スポーツ健康科学研究センター BeActive研究会・
バイオメディカルデバイス研究センター バイオメディカルデバイス研究会・
創薬科学研究センター 創剤研究コンソーシアム・
創薬科学研究センター 製剤技術研究コンソーシアム

次世代のビジネスをリードする若き挑戦者（チャレンジャー）達よ！集まれ！

社会環境が激変する中、経営者の高齢化が進む中小企業や、新規事業を立ち上げたベンチャー企業にとって、次世代リーダーの育成は喫緊の課題です。

立命館アカデミックセンター（ACR）では、次世代リーダーに必要とされる「技術経営」のエッセンスを、立命館大学大学院テクノロジー・マネジメント（MOT）研究科教授陣や実務家から短期間で学ぶプログラムを開講します。次世代を担う若きリーダーが、事業をさらに発展させ、長期的に競争優位を確立していくためのスキルアップに応えます。さらに、講義終了後には個別指導の時間を設け、受講生の課題の抽出や克服のためのアドバイスを行ったり、最終日には受講生同士のビジネスネットワーキング（交流会）も予定しています。

事業承継やビジネスモデルの確立は、ただ他社の成功事例を学ぶだけではなく、各々の実情に応じたカスタマイズが重要です。それをサポートするのが、MOTオープンスクールです。

次世代の経営者、アントレプレナー、経営幹部はもちろん、次代のリーダーを目指すミドルマネジメントの方々も是非、受講してください。

立命館大学大学院テクノロジー・マネジメント（MOT）研究科の教授陣や公認会計士、中小企業経営支援のプロフェッショナルが講師を務めます。

academic center of RITSUMEIKAN

PROGRAM

10/8［土］

14:00-17:10
C棟 C373（ラーニングシアター）

BtoBマーケティング

「BtoBビジネスにおいて自社の技術、ノウハウをどのように生かしていくか」をテーマに、高付加価値を生み出すためのBtoBマーケティングについて「ニーズマネジメント」「組織営業力強化」の観点から講義していきます。



高杉 康成
コンセプト・シナジー（株）代表取締役
［経営学修士（MBA）］

PROFILE

コンセプト・シナジー株式会社 代表取締役。岡山県立大学地域共同研究機構客員教授。神戸大学大学院経営学研究科修了（MBA）。元キーエンス新商品企画グループチーフ。全国の上場企業から中小企業において、高付加価値型の新規事業・新商品開発の支援、および収益力を向上させるための仕組み・組織改革、高収益型ソリューション営業組織の構築などを支援している。日経ビジネスオンライン連載、日経BP社「高収益商品開発塾」などの講師を務める。近著に「ヒットの原理」日経BP社がある。

10/22［土］

14:00-17:10
C棟 C473（セミナールーム）

ビジネスコンセプトのデザイン

新事業を立案し、実践的な計画を策定できる知識と技能を修得します。計画策定に必要な手法、フレームワーク及び事例を学び、グループ演習によって楽しみながらアイデアを発想し、簡単な計画案を検討する演習を行います。



名取 隆
立命館MOT研究科長
［工学博士］

PROFILE

東京大学経済学部卒業後、日本開発銀行（現在の日本政策投資銀行）入行。日本政策投資銀行地域振興部企画審議役を経て、2009年4月より現職。英国ロンドン・ビジネス・スクール・スローン・プログラムコースを修了、博士（工学、東北大学）の学位を有する。業界、企業、事業プロジェクトに関する調査、審査、融資業務に従事し約30年に亘る豊富な実務経験を有する。また、自治体へ出向し、現場のアントレプレナー育成の経験を積み、現在は自治体等の中小企業支援政策に協力するとともに、企業研修会の講師等として地元企業の経営幹部、技術者等の教育、指導にも携わる。研究分野は中堅中小・ベンチャー企業論、オープンイノベーション（産学連携、産学官連携等）、技術マーケティング、新製品・新事業開発など。近著に「中小企業のための技術経営（MOT）入門」がある。

11/5［土］

14:00-17:10
C棟 C473（セミナールーム）

中小企業の知財／デザイン思考

前半は、中小企業における知財戦略を事例を交えて紹介します。特許だけでなく、デザイン・ブランド・ノウハウの観点から知財戦略の在り方を学びます。後半は、グループワークを通して、デザイン思考を活用した事業戦略立案を行います。



小田 哲明
立命館MOT准教授
［工学博士］

PROFILE

東京大学博士課程修了。2001年弁理士登録、2008年米国弁理士試験合格。国内外の特許法律事務所にて特許出願業務に従事。日米の特許制度及び特許実務に精通する。ストックホルム王立工科大学、カールスルーエ大学、及びスタンフォード大学の研究員を経て、大阪大学工学研究科特任准教授に着任。2010年4月より現職。

11/19［土］

14:00-17:10
C棟 C473（セミナールーム）

ものづくりリーダーの育成

ものづくりの概念が変化してきている昨今、ものづくりの全体像の捉え方やそのマネジメントの仕方が重要なポイントになっています。技術経営のバックグランドにあるものの見方考え方について、歴史的事例やその進化の形態の中から、本質的なものづくりとは？ リーダーにとって大事な視座とは？ 何なのかをレクチャーと共に議論していきます。



中塚 信雄
立命館MOT教授
［工学博士］

PROFILE

オムロンに38年間勤務し、主力事業のファクトリーオートメーション（インダストリアル・オートメーション・ビジネス・カンパニー）の技術関連の責任者を務めた。現在、立命館大学大学院の教授および東北大学大学院の非常勤講師を務める。R&D・知財、商品開発、生産技術、事業開発など技術経営関連の実務を経験し、モジュール型生産システム関連の博士論文を執筆。実務と学術の両面からの議論を行う。

12/3［土］

13:00-16:10
C棟 C473（セミナールーム）

数字でみた経営の未来

下記7項目について学びます。

①決算書の読み方：
　月次決算の必要性や基礎的な経営分析
②経営者や従業員の不正の手口
③消費増税とインボイス方式への対応
④会社の組織形態：分社・カンパニー制等
⑤相続税対策と上場
⑥リーダーの要件：ゼネラリスト・人事異動への対応
⑦内部統制



木村 安寿
木村公認会計士代表者
［公認会計士・税理士・行政書士］

PROFILE

昭和24年生まれ。昭和48年大阪大学経済学部経営学科卒業。昭和48年監査法人等松青木（現 有限責任監査法人トーマツ）入所、昭和52年公認会計士登録。平成3年トーマツコンサルティング㈱代表取締役社長就任。平成7年監査法人トーマツ代表社員就任。平成9年、デロイトトーマツコンサルティング㈱関西事業部長常務取締役。平成11年、トーマツ及びデロイトトーマツコンサルティング㈱退職後、木村公認会計士事務所開業（現）。平成13年税理士登録。平成17年関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科教授就任。ビジネス、IT、会計・税務の様々な分野に精通し、豊かな経験に裏付けられたコンサルティングには定評がある。

コーディネーターからのメッセージ



プログラムコーディネーター
高梨 千賀子
立命館MOT准教授［商学博士］

2015年春の大阪いばらきキャンパス開設にともない、MOT研究科も移転してきました。それから1年、私たちは次世代リーダーの皆様の声を聴いてきました。それが、このオープンスクールの講座に結び付きました。ぜひ、この機会に未来への投資の第一歩を、私たちの講座になさってみませんか？

■プログラム内容

2016年 8/22[月]17:00～ Web申し込み開始

●各回の申込締切前でも定員に達した場合は、受付を終了します。

一括申込の締切…9/28[水]

日程	プログラム	時間	講師	教室	申込締切
10/8[土]	BtoBマーケティング	14:00-17:10	高杉康成氏	C棟 C373(ラーニングシアター)※2	9/28[水]
10/22[土]	ビジネスコンセプトのデザイン	14:00-17:10	名取　隆教授	C棟 C473(セミナールーム)	10/12[水]
11/5[土]	中小企業の知財／デザイン思考	14:00-17:10	小田哲明教授	C棟 C473(セミナールーム)	10/26[水]
11/19[土]	ものづくりリーダーの育成	14:00-17:10	中塚信雄教授	C棟 C473(セミナールーム)	11/9[水]
12/3[土]	数字でみた経営の未来＋修了式	13:00-16:10※1	木村安寿氏	C棟 C473(セミナールーム)	11/22[火]

●講義のあと18:30まで(12/3は17:30まで)、希望者を対象に個別相談会を実施予定
●最終日12/3は修了式と懇親会を開催(懇親会は受講者全員が参加できます)
●年度内に5科目すべてを同一受講者が受講した場合、本講座の終了時に受講修了証書を発行いたします。

※1…他のプログラムとは時間が異なります。
※2…他のプログラムとは教室が異なります。

■定員

ワークショップ可能な人数で開催

各期 40名(最少開講人数 10名)

※不開催となった場合、振込まれた受講料は全額返金します。

■受講料(消費税込)

1科目から無理なく受講できる単科申し込み可！
興味のある科目だけ受講できるモジュール組立

[一括申込]… 45,000円 ただし、後援団体会員企業の方の場合、**40,000円**

[単科申込]… 10,000円(1科目あたり) 3科目以上申し込みの場合、**9,000円(1科目あたり)**

一括申込のみ適用

一括申込に限り「企業枠」での申し込みを受け付けます！

企業・団体でお申し込みされる場合は、ご希望に応じ回毎に異なる社員の方が受講できます。
例えば、初回講義は営業部のA様、第2回目講義は経営企画部のB様…、といったように講義に対応した部課の方にご受講いただけます。

※後援団体会員企業の方、企業枠での受講の方には、当日受付で名刺のご提示をお願いしています。

■申込方法

Step 1 受講申し込み

立命館アカデミックセンターホームページから申し込みを行ってください。

http://www.ritsumei.ac.jp/acr/

Step 2 受講料のお支払い

受講申込を頂いてから3営業日以内に、申込時にご登録のメールアドレスに受講料のお支払い方法のご案内をお送りいたします。ご案内メールをお送りした日から2週間以内にお支払い手続きをお願いいたします。ご連絡はすべてメールで行います。なお、受講料は銀行振込みのみとします。

※現金でのお支払いはお受けできません。
※お申込後3営業日を過ぎてご案内メールが到着しない場合は、お手数ですが下記お問い合わせ先にご連絡ください。

Step 3 受講登録完了のご案内

お振込の確認に数日を要する場合があります。受講料お振込の確認ができましたら、メールにて受講登録の完了をお知らせいたします。

※2週間を過ぎてご入金が確認できない場合は、お申込を辞退されるものとして、自動的にお申込をキャンセルさせていただきます。

[申し込みにあたっての注意事項]

◎申し込み後のキャンセル、払い戻しはお受けできません。
◎代理受講は認めておりません。また欠席講義の翌年度へのお振替はできません。
◎欠席や遅刻に対する返金は一切お受けしません。
◎自然災害や交通機関のトラブル、講師の病気など不可抗力な事情により休講や開講日を変更することがあります。事前に休講もしくは開講日の変更が判明した場合は、メールにてお知らせいたします。その場合の受講料の払い戻し、旅費や宿泊費のキャンセル費用などについては補償できかねます。
◎本講座を修了しても、立命館大学並びに大学院の単位認定、また文部科学省並びに他の公式機関が認定する単位及び学位の授与は行われません。
◎講義の録音・録画、画像のコピー、教材の無断複写および配布はお断りいたします。
◎立命館アカデミックセンターでは、「個人情報の保護に関する法律」および「学校法人立命館個人情報保護規程(※)」を遵守し、立命館アカデミックセンターが収集する個人情報は、講座運営や講座分析に関わる業務のみに使用します。また収集する個人情報は、本法律、本規定に則り、漏洩・滅失・毀損等がないように安全に管理します。
※こちらでご確認いただくことができます ▶ http://www.ritsumeikan-trust.jp/info/privacypolicy/g01_01
◎立命館アカデミックセンターは、本法律、本規定に定める場合を除き、個人情報を予め本人の同意を得ることなく第三者に提供することは致しません。
◎立命館アカデミックセンターは、個人情報の取り扱いを含む業務の一部を個人情報の適切な取り扱いに関する契約を締結した上で、次の事業者に委託しています。

委託先　株式会社クレオテック(学校法人立命館100%出資会社)

[お問合せ先]
クレオテックOICキャンパス管理室 (OICキャンパス業務課／担当:奥本・西岡)
〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町2-150 キャンパスインフォメーション
TEL:072-665-2021(平日10:00～16:00受付・8/11～8/18は夏期休業) E-mail:acr02@st.ritsumei.ac.jp

[会場]



立命館大学 大阪いばらきキャンパス(OIC)
〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町2-150
●JR茨木駅より徒歩約5分
●阪急南茨木駅より徒歩約10分
●大阪モノレール宇野辺駅より徒歩約7分